

令和5年度第3回大野警察署協議会会議録

開催日時	令和5年9月13日（水） 午後1時30分から午後2時30分まで
開催場所	大野警察署 2階 講堂
出席者	大野警察署協議会委員 4名 大野警察署署員 8名
開催内容	<p>1 会長あいさつ</p> <p>2 署長あいさつ</p> <p>3 議事</p> <p>(1) 高齢者交通事故抑止対策について 【運転技能自動評価システム通称「オブジェ」（以下「オブジェ」という。）の紹介】</p> <p>(2) 令和5年下半期速度取締り指針について</p> <p>(3) 大野警察署新庁舎の建設について</p> <p>4 質疑応答（□委員 ■警察署） 【「オブジェ」について】</p> <p>□ 委員 「オブジェ」は、65歳以上の高齢者限定のシステムと聞いたが、65歳未満の方が受講したり、会社単位で受講することはできないのか。</p> <p>■ 警察署 「オブジェ」は、65歳以上の高齢者が自身の運転を見直すことを目的とするシステムであるが、65歳以下の方が受講しても問題はない。 ただ、会社単位で受講することは、「オブジェ」の趣旨からは外れるため、受講受付はしていない。</p> <p>□ 委員 センサーを取り付けた帽子(キャップ)を被って受講すると、帽子を被り慣れていない受講者には支障があるのではないか。</p> <p>■ 警察署 帽子を被って運転することへの影響については、今後の利用方法検討の際の参考にさせていただく。</p> <p>■ 警察署 頭部センサーは、左右の安全確認状況を計測するためのものである。 センサー取付には、バンド固定など各種取付方法を考えたようだが、帽子に取り付ける方法が採用された。帽子の鏝で視界が悪くなるようであれば、少し上げていただいても計測に問題は生じない。</p> <p>□ 委員 大野警察署管内では何人受講しているのか。</p> <p>■ 警察署 令和5年は現在21人の方が受講している。令和4年は50人の方が受講した。なかなか受講数が上がらないのが現状である。</p> <p>□ 委員</p>



我々一般人としては、警察に電話して申し込むことに抵抗を感じる。また受講した結果、自動車運転免許証を返納しなければならないのかという不安も感じる。

普及促進のために、キャンペーンと称して期間を定め、免許更新に来た際に受講してもらってはどうか。

■ 警察署

申込方法や受講に抵抗や不安を感じるという意見は、今後、普及活動を行う上での参考とさせていただく。

■ 警察署

現在、各地区で行われる高齢者サロンなどの出前講座などにおいて、「オブジェ」を紹介し、参加者から受講申込みを受けている。

今後は、免許更新にあわせた実施や、「オブジェ」受講に不安を感じないような広報方法などを検討していく。

□ 委員

「オブジェ」の受講結果を基に指導やアドバイスはしてくれるのか。

■ 警察署

受講結果は、危険回避運転行動の達成度をAからEまでの5段階で総合評価しており、評価結果に基づき、受講者の運転習慣や癖を見つけ出し、現在の運転方法を続けることで起こす可能性の高い事故形態を示すなど具体的に指導やアドバイスを行う。

5 次回開催予定日

令和5年11月中旬または下旬



大野警察署新庁舎建設予定地視察状況